こちょうらんの育て方

初秋から初冬まで（9,10,11 月まで）☆秋バージョン

良い置き場所○ ― 温度２０～27℃、湿度６０％、日光５０％

できれば風通しの良いところ。高温にならないところ。エアコンの風が直接当たらないところ。
（例）居間、オフィス、マンション内はどこでもＯＫ！（温度差がないため最適）
＊置き場所はあまり変えないほうが良い。置いた場所の環境に胡蝶蘭が慣れてくるため。

悪い置き場所 × ― 直射日光が当たる場所、35℃以上の場所

直射日光があたるところはダメ。「りんご」の近く（りんごから強力なエチレンガスが出るので、花を枯らします）
窓際に置くときは窓から離して置いてください（レースのカーテン越しの所など）。

水やり ― 水は月に１～２回。タップリ与えてしっかり乾かす。

出荷時は水を与えていますので、３週間後にラッピングを外してタップリと与えてください。
その後は、鉢の中の奥の方まで乾いていたらあげてください。湿っていたらあげてはいけません。
＊ポイント→２週間おきぐらいに、指を鉢の中に２、３ｃｍほど突っ込んでみて、中の方が湿っているようであればまだ与えてはいけません。しっかりと乾いているようでしたら、タップリ与えてください。水やりはメリハリが大切です。（タップリ与えて、しっかり乾かす。）
病院など日中も夜間もエアコンが常に入ってる所、常時 20℃～ 25℃で空調が回っているところは鉢がよく乾きますので、２週間毎に１回タップリお水を与えてください。

霧吹き ― 天気の良い日の午前中に１回（できるだけ毎日）。

湿度を十分に保つため、正午までにスプレーでお花全体にシュシュシュっと吹きかけてください。
『花』…花の裏側からスプレーしてください。（表から吹きかけると受粉して花が落ちるため）
『つぼみ』…花を咲かせるために、水・湿度を必要とするため、しっかりスプレーしてください。
『葉』…しっかりスプレーしてください。葉の全体からも水分を吸収します。
胡蝶蘭は湿度 60％の環境を好みます。スプレーノズルを調節して細かい霧にして、50 ㎝～１メートル離れたところからふんわりと与えてください。

肥料 ― 花が終わってから与えましょう。（上級者用）

花が終わって茎を切り取ったら、2000 倍のハイポネックスを週一回与えてください（二度咲きのため）。肥料はなくても育ちます。より良く育てたい方は与えると良いです。

クマサキ洋ラン農園
〒753-0212
胡蝶蘭販売ランノハナドットコム
山口県山口市下小鯖２０７３
電話番号：083-927-0902
FAX：083-927-0201
mail：info@rannohana.com
HP：http://www.rannohana.com

クマサキ　検索

動画が分かりやすい！
↓

ユーチューブＹＯＵＴＵＢＥ
クマサキ洋ラン農園オリジナル
夏の育て方動画配信中！